

JICA 海外協力隊派遣先視察：エロンゴサ小学校
(令和 6 年 8 月 9 日)

2024/8/9

令和 6 年 8 月 9 日、西牧大使は、エロンゴ州ウサコスのエロンゴサ小学校で教員として活動する吉野葵隊員を訪問しました。吉野隊員は同校の教員として、算数、図工及び IC を指導しながら、放課後の算数クラブも担当しています。本訪問で西牧大使は、吉野隊員による算数の授業の様子を視察しました。ナミビアには、吉野隊員を含めてこれまで JICA 海外協力隊として 160 名以上の隊員が派遣されており、その活動は日本とナミビアの友好的な二国間関係の基盤になっています。また、エロンゴサ小学校には平成 22 年度の草の根・人間の安全保障無償資金協力（通称：草の根無償）を通じて教室棟 1 棟が建設されており、今回の訪問は日本が供与した教室が適切に利用されていることを確認する機会ともなりました。なお、日本政府は 1997 年以降、草の根無償でナミビア全土に約 300 教室を建設してきました。



写真 1：算数の授業を行う吉野隊員（左）と授業を見学する西牧大使（右）



写真 2：記念撮影（吉野隊員（写真中央）と西牧大使（写真中央右））



写真3: 児童代表による歓迎の挨拶



写真4: (左より)カンジミ副校長、エイセブ校長、
西牧大使、モセス学校評議会会長



写真5: 児童による歓迎のダンスパフォーマンス



写真6: 記念樹の植栽